

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	金融リテラシー I	担当者名	松井 克明
授業の概要	人生設計に必要な金融、保険、不動産の基本を学ぶ。「金融入門」の位置付けであり、金融、保険、不動産業界に関する視野を広げる一助ともなる。				
科目の到達目標	・学生は金融、保険、不動産の基本について説明することができる。将来の職業や人生を考えることができる。 ・学生はファイナンシャル・プランニング技能検定3級レベルの知識を説明することができる。				
DPの観点	⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑩問題解決力				
授業時間外学修 (予習・復習)	指定テキスト(「金融リテラシー II」と同じテキスト)により、事前、事後学習を30分程度行う。				
フィードバックの方法	提出物は次回以降の授業で代表的なものを紹介する。				
単位認定の要件	毎回の課題を提出すること。期末試験を受け一定の点数をとること。				
評価の方法・割合 (%)	積極的な授業参加50%、期末試験50%。				
履修上の注意事項	授業中の質問、要望は口頭のほか、ロイロノートにて毎回、受け付ける。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス	⑥専門知識・技能	講義、課題提出
2			ライフプランニング(6つの係数)	⑥専門知識・技能	講義、課題提出
3			ライフプランニング(社会保険)	⑥専門知識・技能	講義、課題提出
4			ライフプランニング(公的年金)	⑥専門知識・技能	講義、課題提出
5			リスク管理(保険制度)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
6			リスク管理(生命保険、損害保険)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
7			保険の現場から:ゲスト講師、RAB企画	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
8			金融資産運用(金利、債券の利回り計算)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
9			金融資産運用(株式、投資信託)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
10			金融資産運用(外貨建て、投資指標)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
11			不動産(用途地域)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
12			不動産(建ぺい率)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
13			不動産(容積率)	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
14			利回りの整理	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
15			授業内テスト	⑥専門知識・技能	演習、課題提出
期末試験			あ り		

使用テキスト	「最短合格 3級FP技能士」きんざいファイナンシャル・プランナーズ・センター編 きんざい刊
参考文献 参考URL	金融財政事情研究会試験問題(https://www.kinzai.or.jp/ginou/fp/test-fp)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--